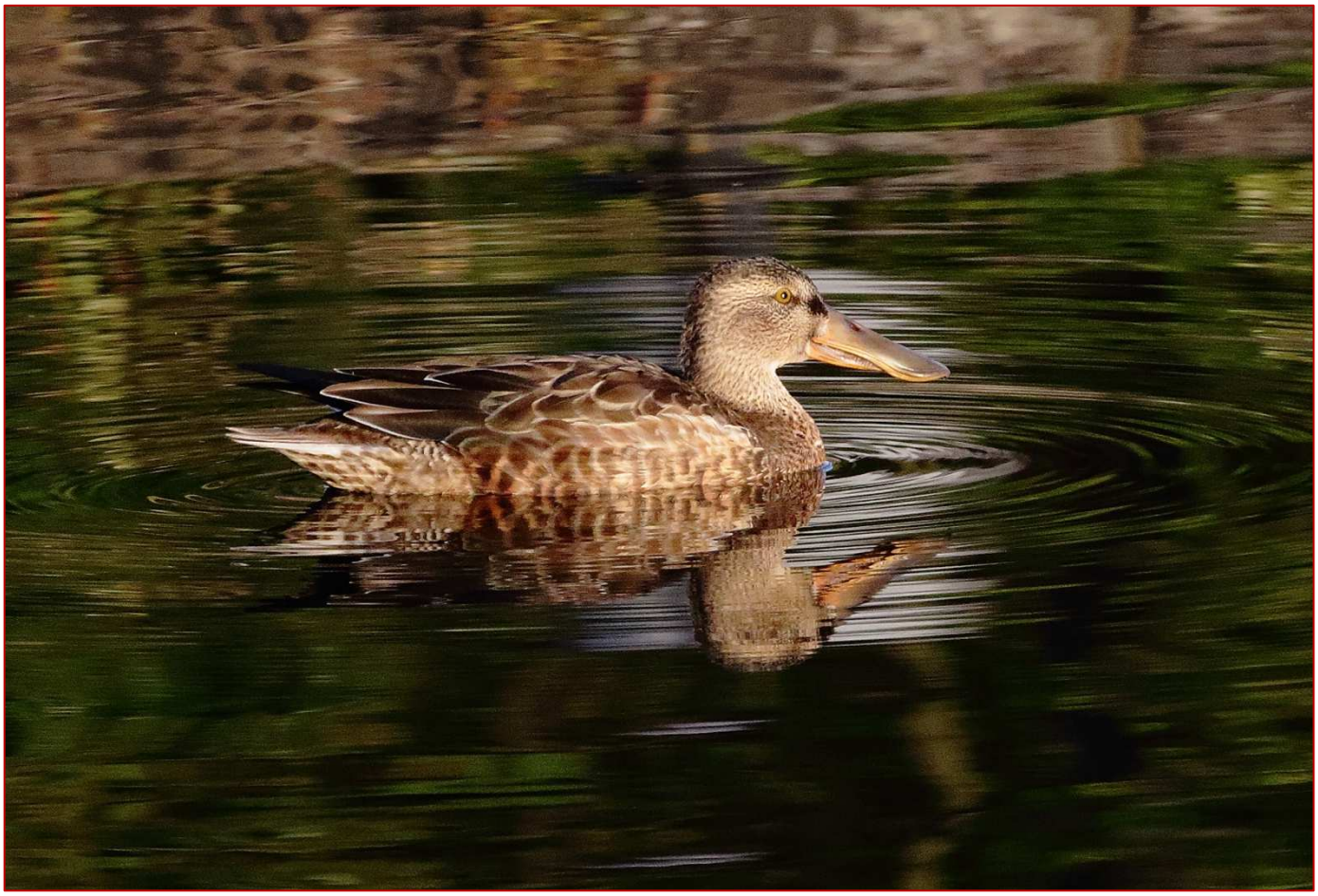
万博公園探鳥会

2022 年 12 月 10 日（土）
リーダー　田中宏・中筋好子・橋本昌宗・大矢麻由美
有賀憲介・橋本寿紀・平軍二（090-6901-1425）

1. 千里の鳥・万博の鳥「ハシビロガモ」

（写真　有賀憲介）



今月は万博公園としては非常に珍しくハシビロガモがいたことを有賀氏の写真で紹介する。万博探鳥会でのハシビロガモ観察は、1994・2006・2008 年の 3 回のみ、有賀氏の観察記録（★1）をプラスしても 1997 年・2019 年の 2 回と、これまで 38 年間に 5 回しか確認していない。いずれも冬鳥の越冬地を探しているとき休んでいて、たまたま観察されたと思われる。

このように万博公園での観察は稀であるが、服部緑地・山田池公園・大阪城公園など、大きな池のある公園では、50～100 羽と多数観察されている。大阪府が毎年行っているカモ調査結果の府内合計は、2021 年度 2931 羽、2020 年度 2721 羽で、マガモ・カルガモとほぼ同一レベルの生息数が記録されている。（★2）。

ハシビロガモはユーラシア大陸・北米大陸の北部（寒帯～亜寒帯）に広く分布・繁殖し、冬にはアフリカ・アジア、北米南部・中米など南部（温帯～熱帯）で越冬する。日本では冬鳥として渡来し、湖沼・池沼・河川など、主として淡水域に生息する。

ハシビロガモの体長(嘴～尾の長さ)50 ㎝、同属のマガモ 59 ㎝に比べやや小型であるが、名前のもととなっている嘴は非常に大きくシャベル型、漢字名「嘴広鴨」、英語名「Shoveler」はともに嘴の形状に由来していることがわかる。

ハシビロガモ雄の頭はマガモに似た光沢のある緑色、メスは今回の写真で見られるように他のカモ同様地味な褐色であるが、嘴の大きさから、他のカモと間違えることはない。

ハシビロガモの不思議な行動として、数羽であるいは集団でぐるぐる回っている所を見ることが良くある。

この行動の理由は、ハシビロガモが集団でぐるぐる回ると渦ができ、水中のプランクトンが渦に巻

き込まれて渦の中心に集まってくるので、ハシビロガモはプランクトンを食べるために渦を作っているとのことである。

この時ハシビロガモは大きな嘴を水面上で開けながらぐるぐる回っているが、ハシビロガモの嘴の内側がブラシのようになっていて、水ごと吸い込んでプランクトンなど餌になる小さな生き物を濾(こ)しとり、水だけを吐き出している。

このようにプランクトンを餌としているハシビロガモは、プランクトンが多く生息するある程度大きな池を好んでおり、万博公園の池に訪れても一日（か数日）で飛び去っていると思われる。

さて、コロナ禍は第 8 波が始まったようで、インフルエンザ流行期と重なり、警戒しながらの開催を余儀なくされている。探鳥会は申込制・定員制、そしてマスク着用を継続しつつ開催する。

2. 11 月探鳥会結果より

↑アトリ・コガモ（田中宏氏）

この季節としては寒さを感じない小春日和に恵まれ人出の多い一日、改札前の中央口は「ロハス」や「幼稚園児の遠足」などでごった返していた。そんな中、阪急宝塚線での事故による不通の影響もあり、参加予定者の集合状況が悪かった。リーダー3人が電話で状況把握に努めた結果、参加予定 31 名のうち 28 名参加が確認でき、15 分遅れで開始した。

冒頭、2、3 の注意事項を交え、本日の見どころを解説しスタートした。渡り鳥の端境期と思われるので出現種数を心配していたが、アトリ(43)、ジョウビタキ(3)、タシギ(1)、ルリビタキ(1)、アオジ(1)など冬鳥の他、ハイタカ(2)、当園では稀なコガモ(6)、そしてカワセミ(2)も出て彩りを添えてくれた。昼食後には大矢リーダーが豊中市の公園で採取されたヨタカの羽根をいろいろ(初列風切、尾羽、雨覆、その他)披露し、大いに盛り上がった。また中筋リーダーの案内で、公開中の茶室（汎庵・万里庵）に入り、庭園で紅葉と苔それに水琴窟などを楽しんだ。園路ではトウカエデのうっとりするような赤をみんなで観賞した。

最後に 11 月 19 日・20 日の大阪自然史フェスティバルについてPR。今日のリーダーは 3 人と少なかったが、無事探鳥会を終えることが出来た。

万博公園の変遷について

ここ数か月探鳥会資料に、万博公園探鳥会で観察した鳥の変遷を書いてきました。今月はスキップしましたが、来月からは、万博公園の森づくりの変遷について書く予定です。

1970 年日本万国博覧会(大阪万博)の終了後、パビリオンが設置されていた跡に、木々が植えられて万博公園となりました。今日皆さんに探鳥しながら歩いていただく公園の内、日本庭園は万博開園前の 1969 年迄に、自然文化園は万博終了後の 1971 年以降に整備、整備された所です。

万博公園探鳥会をスタートしたのは 1985(昭 60)年ですので、私(平)が万博公園の鳥を見始めて 38 年になりますが、鳥の変遷は樹林の変遷であることが良くわかりました。「自然はそのまま」という言葉がありますが、そのままにしていても「自然が変遷」していて同じでないことを、皆さんにもお伝えできればと思っています。　　(2022.12.10　　平　軍二)

3. 万博公園探鳥会観察種　チェックリスト

		種　名	4	5	6	7	8	9	10	11	12
			9	14	11	9	27	10	8	12	10
1	24	オシドリ									
2	26	オカヨシガモ	1								
3	27	ヨシガモ									
4	28	ヒドリガモ									
5	30	マガモ		3							
6	32	カルガモ	24	14	2	8	7	8	12	15	
7	35	オナガガモ									
8	38	コガモ								6	
9	42	ホシハジロ									
10	46	キンクロハジロ									
11	58	ミコアイサ									
12	62	カイツブリ	9	8	3	14	5	4	6	3	
13	74	キジバト	13	12	3	5	2	5	7	1	
14	78	アオバト	1	2							
15	127	カワウ	9	11	5	2	3	3	3	2	
16	139	ゴイサギ									
17	144	アオサギ	1	1	1	2	2	2	1	4	
18	146	ダイサギ	1								
19	148	コサギ		1					1		
20	174	バン					2	2			
21	175	オオバン	1								
22	187	ツツドリ									
23	192	アマツバメ									
24	195	ケリ									
25	202	イカルチドリ									
26	203	コチドリ									
27	219	タシギ								1	
28	244	イソシギ									
29	286	ユリカモメ									
30	339	ミサゴ									
31	340	ハチクマ							1		
32	342	トビ	2								
33	354	ツミ									
34	355	ハイタカ								2	
35	356	オオタカ									
36	357	サシバ						1			
37	358	ノスリ									
38	383	カワセミ		1	2	1	3	2	3	2	
39	390	コゲラ	6	6	5	1	4	4	2	2	
40	401	チョウゲンボウ	1				1				
41	407	ハヤブサ									
42	412	サンショウクイ									
43	418	サンコウチョウ									
44	420	モズ							7	1	
45	435	ハシボソガラス	4	17	12	18	14	7	6	7	
46	436	ハシブトガラス	127	23	13	31	33	54	43	73	
47	442	ヤマガラ	6	6	5	4	11	13	11	6	
48	445	シジュウカラ	36	24	10	7	14	23	20	12	
49	457	ツバメ	10	15	8	7	4	1	7		
50	459	コシアカツバメ		3			1	3			

		種　名	4	5	6	7	8	9	10	11	12
			9	14	11	9	27	10	8	12	10
50	463	ヒヨドリ	27	8	6	12	9	11	43	27	
51	464	ウグイス	9	12	3	5			1	1	
52	465	ヤブサメ									
53	466	エナガ	4	10	6	4	7	2	27	10	
54	477	メボソムシクイ									
55	479	エゾムシクイ									
56	480	センダイムシクイ									
57	485	メジロ	25	6	8	20	19	29	17	11	
58	492	オオヨシキリ									
59	501	ヒレンジャク									
60	506	ムクドリ	23	18	9	88	2		2		
61	508	コムクドリ									
62	514	トラツグミ									
63	521	シロハラ	22								
64	522	アカハラ	2								
65	525	ツグミ	26								
66	530	コマドリ									
67	536	ルリビタキ								1	
68	540	ジョウビタキ								3	
69	542	ノビタキ									
70	549	イソヒヨドリ					2	2			
71	552	エゾビタキ							3		
72	554	コサメビタキ						4	8		
73	558	キビタキ		5	3			2	1		
74	561	オオルリ	1								
75	568	ニュウナイスズメ	2								
76	569	スズメ	31	49	33	102	33	48	42	22	
77	573	キセキレイ					1		4	1	
78	574	ハクセキレイ	4	4	1	3	34	28	6	10	
79	575	セグロセキレイ	2	2	3	3	3		1		
80	580	ビンズイ									
81	584	タヒバリ									
82	586	アトリ	12							43	
83	587	カワラヒワ	21	16	14	46	1	1		12	
84	600	シメ	3								
85	602	イカル	2		1		1		2		
86	610	ホオジロ									
87	617	カシラダカ									
88	624	アオジ	7							1	
89		ドバト	○	○	○	○	○	○	○	○	
90		ソウシチョウ	2								
91		カッコウSP									
92		ムシクイSP					1	1	2		
93		タカSP									
94											
種類数(種)			37	27	24	22	28	26	30	28	
個体数(羽)			477	277	156	383	219	260	289	279	
天候			晴	晴	曇後雨	晴時々曇	曇時々晴	晴	晴	晴	
参加者数(人)			5	12	16	10	5	16	33	28	

次回　1 月 14 日(土) 9:30 自然文化園中央口

日本野鳥の会 HP より　fomuzs 方式でお申し込みお願いします。

(fomuzs 方式を使い慣れていない方は、平あてにメール or 電話をお願いします。)

別紙

緊急連絡カードについてのお願い

大阪支部では探鳥会における安全管理に努めていますが、今年度から、参加者の皆さんに緊急連絡カードを兼用した名札用紙を作成しました。趣旨をご理解いただいたうえ賛同してくださる方、「万が一の時に役立つと思われる情報を内側に記載の上、外側を名札としてご利用」くださるようお願いします。

使用方法

・お名前、同意書の住所・氏名（必須）、緊急時に必要な事項を記入してください。
・お名前が見えるように二つに折ってください。
・探鳥会などの行事で、お名前（大阪支部のロゴが印刷された面）を名札として使用してください。
・当会の行事以外でも携行・使用して構いません。

記入上の注意

・万一の状況で役立つと思われる情報をご記入ください。緊急時でも見られたくない情報は書かなくても結構です。
・記載事項はご自由に補足いただいて結構です。
・連絡先は、つながりやすい先を選んでください。
・日本野鳥の会大阪支部は、記載された個人情報（要配慮個人情報を含む）を「日本野鳥の会大阪支部プライバシーポリシー（2019年6月1日）」に従って取り扱います。

保管上の注意

・汚れ・水濡れ等により、記入事項が不鮮明にならないよう、ご注意ください。
・カードの保管は自己責任でお願いします。

日本野鳥の会大阪支部
大阪市天王寺区清水谷町 6-16
https://wbsjosaka.com/

記載例（外側）

緊急連絡カード　Emergency Card

個人情報の使用に関する同意書

私に何らかの救護が必要になった場合、私の意思が確認できない時でも、行事主催者、医療関係者または善意の第三者が、このカードに記載されたすべての情報を使用することに同意します。

住　所	大阪府堺市浜寺公園丁〇〇
氏　名（自署）	大阪　百舌鳥男

（ふりがな）
お名前
おおさか　もずお
大阪　百舌男

日本野鳥の会大阪支部　大阪市天王寺区清水谷町 6-16　NEXT21
TEL 06-6766-0500（平日 火・金）　https://wbsjosaka.com

記載例（内側）

緊急連絡先

氏名（続柄など）	電話番号
百舌美（妻）	090-〇〇〇〇
雛（子）	080-〇〇〇〇

かかりつけの病院など

医療施設名	電話番号
浜寺内科医院	072-〇〇〇〇〇

性別　男　血液型　B　生年月日　1950 年　1 月　1 日

持病・既往症など　心臓弁膜症

常用薬　ワルファリン

アレルギー　なし

その他特記事項　なし